

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月10日

計画の名称	宇治市における公共下水道事業の推進（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宇治市												
計画の目標	公共用水域全体の水質保全を図るため、公共下水道（汚水）の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	304	A	302	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.65	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	計画期間内に下水道整備率を94%（H30当初）から96%（H30末）に向上する。 下水道整備率 (処理区域内人口(人)) / (計画決定区域内人口(人))	94%	%	96%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	宇治市	直接	宇治市	管渠(汚水)	新設	洛南処理区(槇島を除く)	汚水管 L = 5,000m	宇治市						302	-	
											小計						302		
											合計						302		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
宇治市において、事業実施状況と指標の達成状況を確認する。	令和2年度
	公表の方法
	宇治市ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	洛南処理区の管渠整備により、住生活環境の改善に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	宇治市内を流れる中小河川においてBOD負荷量の計測値が減少しており、公共用水域への影響の低減が図られている。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き社会資本総合整備計画にて実施していくものとする。	

